

地域研修レポート

豊橋市民病院 研修医：

およそ一ヶ月間の地域研修では新城市民病院の皆様には大変お世話になりました。出身大学と現在の研修先の病院しか知らない私には様々な事が新鮮でした。研修中は主に総合診療内科で初診や、救急外来の患者様を診させていただきました。

そして改めて問診や、身体診察の大切さを思い知る事となりました。

今まで研修を行ってきた病院と違い、患者層も高齢者の方が多く、問診がいつも以上に難しく感じました。意志疎通がなかなか取れない方では、付き添いのご家族の方を通しての情報がその後の方針を決めるのに役立ちました。

また地域柄、生肉や産みたての消毒されていない生卵などを食べたりしている方も多く、いつも以上に問診が重要で、その返答によって指導医の先生方は鑑別をあげたり、原因菌を特定したりと検査に頼らない診察をされており、非常に感銘を受けました。

自分ではいつも以上に気をつけて問診・診察をしたつもりでも、見逃しているポイントがあり、そこを毎日の先生方にフィードバックしていただきました。

私がいつも診ている外来は主に救急外来になりますが、そちらではその日に診た気になった症例を後日、再診となった該当科の先生方のカルテを見てその後の経過を追っていました。新城市民病院では自分の外来でその後のフォローアップまで診させて頂く事が出来た為、非常に勉強になりました。

今回の研修での経験を生かし、今後の診療においても、安易に検査に走るような医療を行わず患者様一人一人に合わせて本当に必要となる検査のみを行っていけるように心がけていきたいと思えます。

他にも訪問看護やリハビリ、助産所など医療連携を行う上で非常に重要な所の見学も行う事が出来て良かったです。

4週間という限られた時間でしたが、皆様のご配慮のおかげでとても有意義な研修となりました。ありがとうございました。